

近年の本市への歴史資料等の寄贈状況について

1 趣 旨

本市では近年、古文書、民具等の寄贈に関する問い合わせが急増しており、その現状と課題について情報共有をはかりたい。

2 資料の概要

(1) A氏資料

- ・郷土史家であるA氏が長年収集してきた芦屋市に関する資料
- ・資料内容：遺跡表採遺物、貴重文献等

(2) B家資料

- ・戦前の住宅開発により本市域に移り住んだB家の資料
- ・資料内容：戦前の阪神間モダニズムの生活様式に関連する生活道具等

(3) C家資料

- ・江戸時代から本市域で暮らしてきたC家の資料
- ・資料内容：古文書、農耕具、戦争資料等

(4) D家資料

- ・江戸時代から本市域で暮らしてきたD家の資料
- ・資料内容：古文書、農耕具

3 現状と課題

- (1) 案件が多く寄贈手続きが追いついておらず、預り状態の資料が増えている
- (2) 本市の学芸員に古文書や民具等に関する調査経験や知識がない
- (3) 収蔵施設の限度や収蔵方法